

令和6年度 山形県高等学校新人体育大会 サッカー競技大会（男子） 実施要項

1. 主催 山形県高等学校体育連盟・山形県教育委員会・（公財）山形県スポーツ協会
2. 共催 山形市・米沢市・白鷹町・米沢市教育委員会・白鷹町教育委員会
3. 後援 山形市教育委員会
4. 主管 山形県高等学校体育連盟サッカー専門部・村山地区高等学校体育連盟
置賜地区高等学校体育連盟・NPO 法人山形県サッカー協会
5. 期日 (1)競技日程 9月21日(土)10時30分/13時00分(10:00/12:00/14:00) 試合開始
9月22日(日)10時30分/13時00分(10:00/12:00/14:00) 試合開始
11月2日(土)10時30分/13時00分(10:00/12:00/14:00) 試合開始
11月3日(日)10時30分/13時00分 試合開始
11月9日(土)10時30分/13時00分 試合開始
11月10日(日)10時30分/13時00分 試合開始
6. 会場 山形市球技場、米沢市営人工芝サッカーフィールド、白鷹町東陽の里公園東陽グラウンド、県内各グラウンド
7. 競技規則
 - (1)（公財）日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則 2024/2025」による。
 - (2)事前の参加申込制は採用せず、当日20名のエントリーのみとする。
 - (3)交代については下記の通りとする。
 - ① 試合開始前に、選手と最大9名までの交代要員の氏名を主審に通告し、交代要員のうち5名まで主審の許可を得て交代することができる。延長戦において交代枠（交代人数）は増えない。
 - ② 準々決勝まで、交代回数の制限は設けない。
 - ③ 準決勝・決勝に関しては、上位大会にならぬ、以下の通りとする。
 - ・後半の交代回数は3回までとし、延長戦に入った際は、さらに1回行うことができる。
 - ・後半の交代回数を使い切っていない場合でも、延長戦の交代回数は1回までとする。
 - ・前半、ハーフタイム、延長戦突入時のインターバルおよび延長戦のハーフタイムにも交代することができ、それらの交代は交代回数にカウントされない。
 - ・複数名を同時に交代する場合の交代回数のカウントは1回とする。
 - ④ 「脳振盪による交代」は以下の通りとする。
 - ・1試合において、各チームは最大1名まで行うことができる。
 - ・その前に何名の交代要員が使われているかにかかわらず、行うことができる。この交代は交代回数にカウントされない。
 - ・脳振盪の判定は、その選手の所属するチームスタッフが行うことを原則とする。
 - ・この交代が行われた場合、相手チームは、いかなる理由であっても「脳振盪による追加の交代」を行うことができる。この交代は交代回数にカウントされない。
 - ・「脳振盪による交代」と同じタイミングで「通常の交代」を行っても、1回の「通常の交代」が行われたものとカウントされる。
 - ・「脳振盪による交代」と「脳振盪による追加の交代」は交代用紙の上部に○をすることで「通常の交代」と区別される。
 - ・「脳振盪による交代」または「脳振盪による追加の交代」の交代用紙を受けた第4審は、すみやかに主審と相手チームにそれらの交代を通告すること。
 - ・「脳振盪による交代」となった競技者は、医療機関に受診し、適切なインターバルに

ついてその専門的な所見に従うこととする。

- (4)今大会において退場処分を命じられた競技者は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、県サッカー協会規律裁定委員会で決定し、該当チームに指示をする。
- (5)今大会において警告を累積2回受けた競技者は、今大会の次の1試合に出場できない。ただし、1・2回戦において警告を1回受けた競技者の累積は、3回戦にてキャンセルされる。
- (6)ユニフォームについては下記の事項に注意すること。
 - ① 当日エントリーの背番号は20番までの番号とする。
 - ② FP、GKともに明瞭に区別された異色の正副2着を必ず携帯すること。
 - ③ 縞のユニフォームの背番号・胸番号は台地に番号を入れること。
 - ④ 審判と同一色または類似色の上衣を用いることはできない。
 - ⑤ アンダーシャツ、アンダーショーツ、ソックスに貼り付けるテープの色はユニフォームと同色を原則とする。ただし、ユニフォームと異なる色のテープを用いる場合、出場する選手全員が異なる色のテープを同箇所貼り、同じ柄にすること。
 - ⑥ ユニフォームと異なる色のセパレートタイプのソックスを用いる場合、くるぶしより上の部分がユニフォームと同色となるようテープを貼ること。ただし、異なる色のテープを用いる場合、上記⑤に準じる。

8. 競技方法

- (1)トーナメント方式とする。
- (2)試合時間は70分とし、インターバルは10分とする。勝敗が決しない時は20分の延長戦を行い、なお決しない場合はPK方式により次回進出チームを決定する。なお決勝戦においても同様にして、優勝校を決定する。
- (3)荒天時や暑熱対策が必要な場合、試合の順延、中止等は専門部理事会が判断する。

9. 参加資格

- (1)山形県高等学校新人体育大会基本要項に準ずる。
- (2)日本サッカー協会に加盟登録された選手で構成されたチームであること。
- (3)外国人留学生の登録は4名までとし、試合出場は2名までとする。

10. 参加制限

- (1)引率1名、監督1名、当日エントリー選手20名以内とする。

11. 参加申込

- (1)当日エントリーのみのため、事前の参加申込制は採用しない。
- (2)参加料10,000円は試合当日本部に提出すること。

12. 表彰 優勝校、準優勝校、3位入賞校

※優勝校、準優勝校、第3代表決定戦勝利校には東北高等学校新人サッカー選手権大会への出場権が与えられる。

13. 連絡事項

- (1)組合せ抽選は選手権大会抽選後に連続して行う。
- (2)準々決勝まで帯同審判制で実施する。ただし、準々決勝の帯同に関して、その経費を大会で負担することとする。棄権した場合でも帯同審判の義務は生ずる。
- (3)試合当日のメンバー表4部(本部、戦評、審判、相手チーム)の提出は試合開始45分前に本部に提出すること。
- (4)顔写真付きの登録一覧は毎試合、メンバー表とともに提出すること。
- (5)ユニフォームの確認は試合開始70分前に正副持参の上かつ主審立会の上確認を受けること。
- (6)ベンチは対戦番号の若い方が、コートから本部を見て右側を利用する。
- (7)ベンチ内のメンバーは、メンバー表に記入された役員5名と選手9名の14名とする。